

平成22年6月8日

作業責任者教育専門講師 殿

トヨタ自動車安全衛生協力会  
講習分科会長 猪口 洋敏

「作業責任者更新教育」標準カリキュラム配布について

向夏の候、貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
平素は協力会活動に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年4月の理事会で承認いただきました「作業責任者更新教育の教育時間延長の件ですが、講習分科会講師会の中で検討しながら本年2月に実施した内容を、先日の講師会合同会議にて再度検討した結果、別添の標準カリキュラムとしてまとめました。

これは協力会の標準として展開いたしますが、講義内容で記載されている項目については必ず実施願います。又それ以外のテキストや資料については各社の実作業にあわせて活用願います。

**『更新』教育時間は6時間を下限とすることで決定しましたので、これを厳守願います。**

熱心な講師の方にはこれでも時間不足というご意見の方もおみえになると存じますが、それは各講師にお任せいたします。

リスクアセスメントや安全衛生指導マニュアル他、実技等についてしっかり教育していただくためにもこのカリキュラムを活用し、安全の感性の高い作業責任者の養成をお願い申し上げます。

以 上

# 「作業責任者更新教育」標準カリキュラム

トヨタ自動車安全衛生協力会

講習時間6時間以上の実施が必要です。

作成：平成22年6月2日

NO	カリキュラム	時間配分(分)	時間	資料 準備機器等	講師
1	<b>ルールの変更について</b> ①第5章 P19～20 構内作業要領 P29～31 P52～53 P83 安全衛生指導マニュアル P1 P10～11 P28 P30 ロックアウトマニュアル	90		《使用機材》 ・ホワイトボード ・プロジェクター  《テキスト》 『全豊田外来工事 作業責任者更新テキスト』 『仕入先トヨタ構内 作業要領』 『安全衛生指導マニュアル』  『ロックアウトに関する マニュアル』 『労災かくし防止 マニュアル』 『リスクアセスメントの進め方』	
2	<b>作業責任者の責務</b> ①第1章 P1～4 安全衛生指導マニュアル P1 ②第3章 P15 労災かくし防止マニュアル P1～4	45			
3	<b>リスクアセスメント</b> (説明) ①第1章3項 リスクアセスメントの進め方 P3～4 ②第2章 リスクアセスメントの進め方 P5～6 P9 P15～19 (実技) リスクアセスメントの進め方 P22(演練用紙) P24～25(前提条件表) ※講師用の回答は担当する講師に作成して 頂く ※作業責任者が実務で作成するわけでは ないが、RA記録表を理解させるために 演練を実施する。 ※リスクアセスメント記録表は個人で作成させる。	60			
昼食					
4	<b>作業指示書(実技)</b> ①第2章 P5～8 仕入先構内作業要領 P88(用紙) ※作業指示書演練	60		《使用機材》 ・ホワイトボード ・プロジェクター  《テキスト》 『全豊田外来工事 作業責任者更新テキスト』 『仕入先トヨタ構内 作業要領』 『リスクアセスメントの進め方』	
5	<b>KYT(トヨタ推奨フォーム使用)(実技)</b> ①第2章 P20～13 補足説明 P14(5段階TBM) 仕入先トヨタ構内作業要領 P88(用紙) ※KY演練 30分割り当てて個人で作成させ、 その後グループ討議を作業指示書演練で 作成したものを使用して実施する。 発表は作業指示書からKYMまでで 実施させる。	85			
6	<b>認定テスト</b>	20			

※講義内容は、必ず実施していただきたい項目です。それ以外のテキスト等の項目(内容は)各社の実務に合わせて実施してください。